

## 平成23年度 第2回 四国地方整備局 総合評価地域小委員会（愛媛県）開催結果について

○平成23年8月30日（火）に、平成23年度 第2回 四国地方整備局総合評価地域小委員会（愛媛県）を開催し、平成23年度（平成23年度実施方針に基づいた案件）の工事53及び業務53件について提示し、その中より具体事例2件の工事について内容説明を行い、委員の方々からご意見をお伺いしました。

○当委員会でもいただいたご意見については、今後の総合評価方式の評価方法等についての参考とさせていただきます。

○議事次第は、別紙－1のとおりです。

○開催結果概要は、別紙－2のとおりです。

### （参考）

- ・四国地方整備局総合評価委員会は、総合評価方式による工事の発注及び総合評価方式、プロポーザル方式による建設コンサルタント業務等の発注を行うにあたり、技術提案の審査又は評価が中立かつ公正に行われるように、学識経験者等の委員よりご意見を伺うために設置されたものです。
- ・この委員会の中に設置されている各県毎の地域小委員会では、分任官契約に係る複数の工事（業務）に共通する評価方法及び個別工事（業務）の評価方法や、落札者の決定方法に関することについて、委員の方々から、ご意見を伺うこととしています。

平成23年9月5日

### <問い合わせ先>

国土交通省 四国地方整備局 松山河川国道事務所  
TEL (089) 972-0034(代) FAX (089) 972-8054

副 所 長 中岡 浩三 [なかおか こうぞう] (内線204)  
◎ 工物品質管理官 竹内 尚之 [たけうち なおゆき] (内線302)

◎主な問い合わせ先

平成23年度 第2回 四国地方整備局総合評価地域小委員会（愛媛県）  
日時：平成23年 8月30日（火）14:00～  
場所：松山河川国道事務所 第1・第2会議室

議 事 次 第

1. 開 会

2. 報 告 事 項

局からの報告事項

- ・平成23年度総合評価落札方式の取り組みについて

3. 審 議 事 項

①平成23年度の適用工事（分任官契約）について

②平成23年度の適用業務（分任官契約）について

③具体事例について

- ・平成23年度 つづら川舗装第2工事

- ・平成23年度 上老松堤防第1工事

4. 閉 会

# 平成23年度 第2回 四国地方整備局総合評価地域小委員会（愛媛県）開催結果概要

日 時：平成23年8月30日 14:00～  
場 所：松山河川国道事務所 第1・第2会議室

出席委員

氏家 勲 委員、 倉内 慎也 委員

## I 報告事項

平成23年度総合評価落札方式の取り組みについて

## II 意見聴取の対象

地域小委員会の役割が、複数の工事（業務）に共通する評価方法及び個別工事（業務）の評価方法や落札者の決定方法に関することに対する意見の聴取であることを踏まえ、平成23年度（平成23年度版実施方針に基づいた案件）の工事53件及び業務53件（いずれも愛媛県内の分任官契約案件を対象）について評価項目の内容等を提示。その中より具体事例2件の工事について詳しく説明。

平成23年度版の実施方針に基づいた対象案件総括表（工事）

平成23年8月10日現在

		開札済み	手続き中	準備中	合計
標準型 （Ⅱ型）	継続	9 件	0 件	0 件	9 件
	新規	5 件	14 件	5 件	24 件
	合計	14 件	14 件	5 件	33 件
簡易型	継続	3 件	0 件	0 件	3 件
	新規	11 件	4 件	2 件	17 件
	合計	14 件	4 件	2 件	20 件
総合計		28 件	18 件	7 件	53 件

平成23年度版の実施方針に基づいた対象案件総括表（業務）

平成23年8月10日現在

		開札済み	手続き中	準備中	合計	
業務	プロポーザル方式	継続	8 件	0 件	0 件	8 件
		新規	4 件	6 件	0 件	10 件
		合計	12 件	6 件	0 件	18 件
	総合評価方式	継続	11 件	0 件	0 件	11 件
		新規	4 件	14 件	2 件	20 件
		合計	15 件	14 件	2 件	31 件
役務	企画競争方式	継続	1 件	0 件	0 件	1 件
		新規	3 件	0 件	0 件	3 件
		合計	4 件	0 件	0 件	4 件
総合計		31 件	20 件	2 件	53 件	

継続：前回提示した案件

新規：今回新たに提示する案件

## III 主な意見の概要

### 1) 技術提案評価項目について

コンクリート擁壁の施工における品質向上に配慮した提案を求めるときに、コンクリートの材料・配合に係る提案を評価しないとしているが、コンクリートの品質を向上させる上で材料・配合は大きく関係することから、評価について検討しては如何かとの意見が出された。